

な 報 か つ え



鯛生中学校

剣道大会で優勝

鯛生中学校が中体連剣道大会で優勝しました。大会は大山小学校講堂で鯛生中、上津江中、五馬中の三校が参加して開かれ、鯛生中は二勝〇敗で優勝、二位五馬中、三位上津江中の順でありました。個人でも三年の井ノ口楠男君（初段）が優勝、二位は五馬中の川津俊秀君、三位は上津江中の足達俊郎君がしめました。

試合は一チーム七名の選手によって争われましたが鯛生中がだんぜん強く、五馬中には四勝二敗一分け、上津江中には六勝一敗で勝っています。これまでの中体連剣道大会でもほとんど鯛生中が優勝しています。鯛生中ではこれまで剣道に力を入れ、斉藤隆一六段（鯛生剣友会長）を中心にこれまでの先生がよく指導をすると共に菊地市の合宿や各種の剣道大会に出場して腕をみがいています。今年も五月五日の「玖珠童話祭」においての

郡体男子バレーで優勝する

日田郡民体育大会男子バレーが七月二十一日、前津江中学校体育館でおこなわれ、上、中津江チームが優勝しました。二位は大山、前津江、三位が天瀬となっています。

上、中津江チームは、大山、前津江、天瀬を三セットのうちどちらも二対〇でストレート勝をしました。中津江村からは矢野先生（中津江中）、藤波先生（同）、武原優一郎君（役場）、津江良治君（二又部落）が参加して活躍しました。中でも武原君の長身を利したスパイクがすばらしくよくきまっていました。

優良納税組合を表彰



村は七月十八日役場会議室で納税組合長会議を開き、昭和四十二年度の「納税優良団体」、「国民健康保険健康家庭」、「国民年金優良団体」の表彰をおこないました。

納税優良団体では十六納税組合、健康家庭では十四世帯、年金優良団体では四組合が納期内完納で村長から表彰状と報償金がわたされました。

表彰式後は、村執行部と協議会を開き村税、健康保険税などについて村からの説明のあと、質疑などを交しました。〔写真は納税表彰式〕

二組合が16年完納

納税優良団体で表彰され二組合であります。

た十六納税組合は、四十二年度中にすべて納期内に村税を完納した団体です。この中でも十六年間連続完納している鶴田、鯛生七班、十四年連続の川辺下納税組合、五年連続の中村納税組合の四組合は永年完納組合として特に表彰をうけています。この他四十二年度中の完納団体は勝坂、小野田野田、荒瀬、辛味、川畑中二又、川辺上、合鶴、鯛生四班、鯛生八班、池田の十四年間も健康家庭

川辺が七年間

国民年金優良団体では五年以上完納の団体を表彰しましたが、このうち川辺下納税組合は七年連続で表彰をうけました。五年連続は野田、石場、下切下の三組合となっております。四年間も健康家庭

健康家庭表彰は、一年間一度も保険証を使わなかった健康な家庭を表彰いたしました。この中で四年連続健康家庭として杉登文吉氏限カツノさんを。三年連続で綾垣フデさん、板谷スエ子さんを、二年連続で合田寅雄氏、塚本ヤエカさん、下平トメヨさん、高野夏治氏を。このほか一年間健康家庭として、櫛原義孝氏佐藤高子さん、林勇氏、生津正人氏、林今朝次氏、伊藤スミ子さんが表彰されました。特に三年連続健康家庭は健康保険県連合会からも表彰されます。

万円（これまでは二十万円）、期間は一年（これまで六ヶ月）となりました。利率は日歩二銭六厘です。小口融資は村内の商工業者であれば誰れでも借りることができですが、貸付の条件として村税を完納していること、保証人を二人立てることとなっています。担保は必要ありません。（問い合わせ商工係へ）

九月八日に運転者法令講習

昭和四十三年度の運転者法令講習会を次により開催します。運転免許所持者はもれなく受講して下さい。

選挙権をたしかめて下さい

次の選挙権の登録日は九月一日です。次の方は役場内の選挙管理委員会へ登録の申し出をして下さい。

- 1、新しく満二十才になった人。
- 2、他の町村から転入して九月一日で三ヶ月以上本村に住むことになる人。

小口融資の貸付ワクを拡大

先きの村議会の条例改正で、商工業者への小口融資の貸付ワク及び貸付期間がひろげられました。融資のワクは一業者五十

録は三月、六月、九月、十月のそれぞれ一日におこなうことになりました。運転免許をとるため住所を移動した方など一度選挙人名簿をたしかめて下さい。先きの参議院選挙のさい村内に三ヶ月以上住んでいないから、登録をしていなかったために、投票のできない方がいました。投票日になって、名簿にもれていないとがわかったのでは、選挙

先きの村議会の条例改正で、商工業者への小口融資の貸付ワク及び貸付期間がひろげられました。融資のワクは一業者五十

補導等で話し合う

青少協委員と補導員

青少年問題協議会と少年補導員は、七月二十五日、

役場会議室で合同会議を開き夏の防犯対策について話しあいました。

会議には青少年問題協議会委員十二名、補導員四名

が出席し、永瀬義人氏を司会者として話しあいが進め

られました。話しあいでは特に結論や具体的な対策はきまみませんでした。つき

いで三番目に非行事例が多い。一、子供の非行化も早期発見が必要だ。一、うちの子にかぎってという考えがあり、発見が



おくれる。一、鯛生地区は部落育友会

をやって三年になるがその効果はあると思う。

一、中津江中で家庭のアンケート調査をしたところ挨拶の励行が望ましいとい

う答が一番多かった。一、遠くへ就職した子供に村報などを家庭から送ってやることなどが必要だ〔写真は青少協委員会〕

夏の防犯

少年の不良化は夜遊びからはじまり、悪い友達と交際するうちに感化をうけて

たはこや酒を飲んだりするようになり、自然と非行にはしるようになります。

少年の心身をむしばむ酒やたばこから少年をまもるため、次のようなことに気をつけましょう。

○ 飲酒、喫煙は少年の発育ざかりの健康を害するばかりでなく、不良から目をつけられる原因となるので絶対に口にしないよう注意しましょう。

○ 山や海などへグループでのレクリエーションでは行き先での解放感や群衆心理から、飲酒、喫煙などの誘惑が多いので気をつけま

しょう。○ 夜遊びは飲酒、喫煙の原因をつくったり、たかりや暴行の被害をうけることにもなりやすいので、させないようにしましょう。

以上のべましたが、父兄のみなさま、少年を良く指導しましょう。

合瀬駐在 木元博久

畜産品評会を

八月十九日に

中津江農協と農協畜産部会は第十八回中津江村畜産

品評会を八月十九日、中津江農協で開くことにきめました。

受付は和牛のみで、生後六ヶ月以上で出品者が三ヶ月以上飼育したものにきざることとなっています。審査は一、当才(一才未満のもの)、二、二才、三、成牛の三つにわけておこない

ます。これまで畜産品評会に出したことがない方でよい牛をもった方がいます、是非出品して下さい。

森林組合の木材市況

共販所への出材は梅雨あけと共に順調で買気も強く盛況が続いています。

相場は全面的に伸びて、杉四米中、大丸で五百一八百円の伸びとなっています。荷動の増加で皮付きと皮はぎの差が目立ちます。せひ皮はぎをして下さい。

(3)

大分県と大分県教育委員会は、大分県独自の行事として八月十五日を「反省の日」と定め、九年前から各種の行事をおこない、県民の方々に「反省の日」に賛同して下さいよう呼びかけています。

今年も各種団体、県民の方々に次のように呼びかけています。

八月十五日、それは敗戦というみじめな記録をわが国の歴史に初めてとどめた

永遠に忘れることのできない日であります。

八月十五日 反省の日

私たちはこの日を深く心にきざみ、過去のあやまちを虚心に反省し、再び悲惨な戦争を起さないようにする

惨禍と苦しかった経験を思い起こして、ともすればぜいたくにおちいりがちな現在の生活態度を改めるよす

か、一日を簡素な食事で過ごし、当時の耐乏生活を回想したり、冗費の節約によって生じた浄財を奨学資金などに寄付していただいで

おります。

必要があると確信いたしました。そして県民皆さんが心をひとつにして、明るく住みよい郷土建設に向かって

まい進したいものであります。

7月30日 出来高1部

区分	経級	cm	平均 (円)
ス	4M	3-7	23,200
		12-16	19,500
		30以上	21,700
ギ	3M	3-7	17,700
		8-14	15,500
	2M	3-7	10,500
	8-16	12,600	
	20以上	13,200	

迷惑をかけました

間地の落石工事おわる

県道の木弓―間地間の落石工事のため、六月上旬と七月下旬の二回にわたり通行止をして、村民の皆さんに大変御迷惑をかけたこのほど工事無事終了しました御協力を感謝いたします。

この工事で危険になっていた岩石約一千立方メートルを、長サ一―三メートルのダイナマイト百本(約八百キロ)で、四回にわけ爆

とノリ面整理、県道の防護サク、ガードレールの復旧などをして工事を終りました。この工費は二百三十万円、請負は山本建設でした〔写真は第二回目の爆破〕



喜劇で楽しむ

青年団講習会

中津江村青年団は七月二十七日、八の両日、野田小学校で宿泊講習会を開きました。

当日は台風四号の接近による雨がふりしきる中を、上津江、大山、天ヶ瀬からの九名を含む三十六名が参加、会場は若さと、明かると、エネルギーにあふれました。

第一日の夜八時からのキャンプファイヤーは雨のため、講堂でのキャンドルパーティに切りかえられました。

した。暗く静かな中に低く「荒城の月」のハミングが流れ、参加者全員がもつろいソにつぎつぎと火が点じられて行きます。その中で矢野隆義君、井上民生君、杉本幸子さんの若者の夢と希望と、友情のちかいが述べられ、全員が「しあわせの歌」、「若者よ」「希望の歌」を合唱、いよいよ呼びもの、「喜劇」がはじまりました。

劇は全員を三班にわけ、希望と、友情のちかいが述べられ、全員が「しあわせの歌」、「若者よ」「希望の歌」を合唱、いよいよ呼びもの、「喜劇」がはじまりました。



ナにしたて、長谷部宗雄君、矢野隆義君、永瀬宝君がタキ売りをやろうという寸法、いきなりまくしたてたり、トチったりで大爆笑を買い、喜劇一位の表彰をうけました。

劇のあとは、フォークダンス、ジエニカなどの踊りナンパフォル、伝文おくりのゲームを楽しみました。第二日目は、栃野駐在の葛城巡査より交通法令と人工呼吸についての講習をうけ、なごりを惜しみながら解散しました。

!! N君は、恋愛問題に入るや「ガゼン」勇気百倍、さかんに手前みそッをおぶっていた!!

経営研究を发表

丸藏小学校

丸藏小学校は今年度郡校長会から「学校経営研究校」の指定をうけ、研究をかさねていきましたが、七月五日同校で第一回の発表会を開きました。

発表会には日田教育事務所 所長、中、上津江、天瀬町 教育長をはじめ郡内各校長 教育長をはじめ郡内各校長 教育長をはじめ郡内各校長

が出席しました。研究発表では学年ごとの授業指導で一年生が学級会、二年生音

帳簿、施設、保健、地域社会などに分かれ討議しました。同校はこのなかの保健

状況を発表しました。それ

によると、虫歯にかかった児童は四十一年百九人、四十二年百十四人、四十三年百十六人と年々増加しています。分科会では学校の

また結膜炎は四十二年が五十三名、四十三年が五十一名とわずかながら減少し

一班の「ペツタンコ」、二班の「野崎まいり」、三班の「バナナ売り」、「ひえつき節」の順でおこなわれ皆んなの腹をよじらせました。中でも「バナナ売り」は、長谷部勉君、梶原昌子さん、永瀬増美君をバナ

!! I君は「僕は男前で、若さにあふれ……」云々、だが女性の反応なし、彼いわく「僕の嫁さんになる人は幸福になるのにネー!!」

〔写真は第三班の喜劇〕